

入門編

歩いて感じる藤沢宿

～周辺のいま・むかし～

日時：第1回 11月22日（火）
第2回 11月23日（水・祝日）
午前10時～午後3時ごろ

※両日とも同じ内容です。

※当日雨天の場合は、11月29日（火）に順延します。

募集人数：各回 20名（先着順）

参加費：500円（資料代+保険料）※藤沢地名の会会員は無料

申込期間：11月12日（土）～17日（木）電話での受付のみ

問合せ・申込先：藤沢地名の会 岡見

電話番号 070（9040）2614

午前9時～午後6時の間にお願いします。

【今回の探訪目的】

藤沢は江戸時代、東海道の6番目の宿場町として賑わいました。

現在のJR藤沢駅の北、遊行寺坂の江戸方見付から小田急線藤沢本町駅の伊勢山橋の京方見付までの約1.4kmの間が藤沢宿です。江戸時代以前にも、鎌倉道、大山道、滝山街道などが集まる交通の結節点であり、さまざまな歴史に彩られた地でした。

今回は、藤沢宿を東から西へと歩き、そうした歴史を概観します。

【主な探訪スポット】

庚申堂・金砂山観音・感応院・諏訪神社・遊行寺・ふじさわ宿交流館（昼食）

江の島一ノ鳥居跡・常光寺・荘厳寺・妙善寺・白旗神社等（変更あり）。

集合：JR藤沢駅北口サンパール広場10時

解散：小田急線 藤沢本町駅15時頃

【持参するもの】昼食、飲み物、雨具など

【注意事項】マスクを着用し、体調に留意してご参加ください。